

絆を育む親子遊び 参加者募集

とちぎ版！



遊びを通して子どもたちにできること



親と子の絆を育み、子どものこころも脳もからだも育てていく
親子遊び（セラプレイ的関わり*）を、楽しく体験しながら、学んでみませんか？

震災からもうすぐ2年がたとうとしています。

災害・事故、環境の変化など、つらい体験・怖い体験をした後の
子どもたちには、「地震・津波ごっこをしている」、「パニックのようなものを繰り返す」、
「元気がなくなる」、「親から離れられない」、「かんしゃくを起こす」…などさまざまな反応が
あらわれることがあります。親子遊びには、そうした反応も減らす・和らげる力があります。
もちろん、そのような心配はなく、のびのびしているお子さんにも、親と子の成長と発達に役
立ちます。親と子がわくわくするような楽しい遊びを、親子で体験してみましょう。

- [対 象] 2歳、3歳くらいのお子さんとその保護者
- [定 員] 第5回と第6回、それぞれ先着10組
- [参加費] 無 料
- [日 時] 第5回 H25年3月7日（木）10時半～11時半
第6回 // 3月7日（木）13時～14時
- [場 所] 大田原市金田南地区公民館和室（別紙のとおり）
- [内 容] 午前・午後の2回とも同じ内容です。

前半30分 親子の時間：グループでの親子あそび

後半30分 親の時間：ご感想などを伺いながら、セラピストがお話をさせていただきます。

保護者のみなさんがお話合いできるように、その間お子さんたちは
スタッフ（臨床心理士）たちと一緒に隣で遊んでいます。

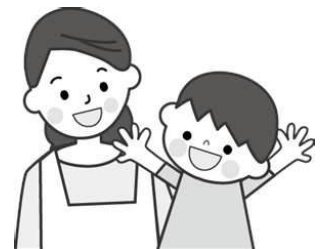
保護者の傍にいたいお子さんは、一緒にいらしてください。

[講 師] 栃木県臨床心理士会スタッフ

[申込み] 電話あるいはE-mailでお申し込み下さい。（ご参加の親と子のお名前・ふりがな、
子どもの年齢・性別、希望する回、お住まいの市町、御連絡先をお教え下さい。）

電話 028-623-3061 栃木県こども政策課（担当 石川）

E-mail sien311@tsccp.info（栃木県臨床心理士会）



主催：栃木県臨床心理士会【事務局】〒320-0857 宇都宮市鶴田町 2-1-8 ムギショウビル2F
栃木県カウンセリングセンター内

※この研修会は、セラプレイ（Theraplay®）インストラクター高井美和先生（セラプレイカウンセリ
ングセンター東京）の監修を受けて実施しています。

※本研修は、東日本大震災後の支援を目的にしていますが、震災にかかわらず、子育てする上で、気になるこ
とのあるお子さんにも、また特に気がかりや心配のない元気なお子さんにも役立ちます。ぜひご参加下さい。

「セラプレイってなに？」

セラプレイ Theraplay®とは、スキンシップの多い遊びを通して、親子の心のふれあいを大切にした遊戯療法の一つです。

遊びの目的は、親子が身体で互いのぬくもりを感じ、心を通わせ、共に楽しい時間を過ごす事です。子どもは安心できる親の元で育ち、見守られ、その中で親子が共に心の声に耳を傾ける体験をすることで、自己肯定感を高め、大人を信頼することを学び、それは生涯の心の健康につながります。

親子を取り巻く様々な環境や、子どもの気質や現在の状況などに起因して、子育てに悩んだり、「これでいいのかな？」と不安に感じることは、どの親子関係にも生じることです。今回の「絆を育む親子遊び」(セラプレイ的関わり)では、親と共に一緒に子どもについて考え、遊びを通して親と子が絆を深め、より心地いい関係を作ることをお手伝いします。

(地図)

大田原市金田南地区公民館

〒324-0012 大田原市南金丸(みなみかねまる)1870番地5

電話 0287-23-2260

